

# 親にナイショでアイテム購入!!

## 指導の流れ

中学年向け

### 対象学年

3～4年生

※1・2年生での指導では、動画をみて、登場人物の気持ちを考える指導に留める。



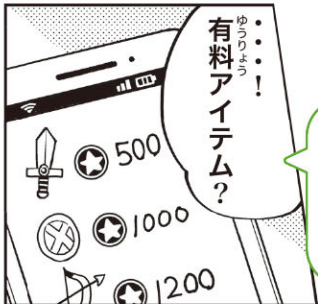


### 対応する教科・指導場面

- ・総合的な学習の時間
- ・道徳
- ・特別活動
- ・授業参観において保護者と一緒に

### ねらい

- ゲームで遊んでいるときの気持ちを正しく理解し、そのコントロールをすることができる。

### 活動のながれ

展開	流れ	指導の際の留意事項
導入	<p>ゲームについて楽しいと感じている部分や、困ったことについて尋ねる。</p> <p>ゲームとの正しい付き合い方について学習することを伝える。</p>	 <p>ゲームで遊んでいて楽しいところや困ったことを教えて欲しいな</p>  <p>友達とゲームの話でもりあがる。遊べる時間が限られてる、ずっとやりたい</p> <p><b>遊んだことのない児童への対応</b></p> <p>ゲームで遊んだことが無い人がいることを伝え、また遊ぶとしたらどんなことに気をつけたいか考える。</p>
児童の活動	<p>① 「親にナイショでアイテム購入」の動画を再生し、気付いたことをワークシートにまとめる。</p> <p>② 手に入らない欲しいものがあり、お金がかかることが分かった場合、どのようにその気持ちを抑えているか自分の工夫を考える。(個人)</p> <p>③ 自分の工夫を基に、主人公にアドバイスを考える。(グループ)</p>	<p>一度通して見た後、動画を見るポイントで停止し、次のような場面で発問をし、ワークシートに気付いたことを書き込むよう指導する。</p>  <p>有料アイテム？</p> <p>ゲームによってお金のかかるアイテムもあるね。お金のかからないアイテムとは何が違うのかな？</p>  <p>どうしてアイテムが欲しい気持ちになるのかな？</p> <p>個人で欲しいものを我慢する方法を考え、グループでアドバイスをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 親に相談する。</li> <li>● お金がかかるものはプレゼントとかでもらう。</li> <li>● 300円あったらゲーム以外に何ができるかなあ。</li> </ul> 
まとめ	<p>ゲームで遊ぶときには、お金がかかるアイテムや商品を買いたいと思った時は、一度立ち止まって考える。</p>	

# 親にナイショでアイテム購入!!

## 指導の流れ

高学年向け

### 対象学年

5～6年生以上






### 対応する教科・指導場面

- ・家庭科
- ・特別活動
- ・道徳
- ・授業参観において保護者と一緒に

### ねらい

- ゲームによってはお金のかかるサービスがあることを理解し、必要な時に周りに相談することができる。
- ゲームで遊んでいるときの気持ちを正しく理解し、そのコントロールをすることができる。

### 活動のながれ

展開	流れ	指導の際の留意事項
導入	<p>日常のお金の使い方について振り返ったあとで、お金の使い方について尋ねる。 (お小遣いの管理方法、月々のお金)</p>	 <p>お金の使い方について気をつけていることを挙げてみよう</p> <p>持っているお金の範囲で買い物をする あんまり考えない</p> 
児童の活動	<p>① 「親にナイショでアイテム購入」の動画を再生する。</p> <p>② お金のかかる商品を購入をする前に気をつけることを振り返り、「必要なもの」と「欲しいもの」の区別のつけ方について自分の意見をまとめる。(個人)</p> <p>③ トラブルが起きないように、周りの人と協力してどのようなことができるのか、考えさせる。(グループ)</p>	<p>一度通して見た後、この動画のようなことが起こってしまった要因を考える。</p>  <p>この動画の主人公は怒られてしまったね なぜ怒られているんだろう？</p> <p>とてもお金がかかったから だまってスマホを触ったから</p>  <p>考えるヒントを基に、「必要なもの」と「欲しいもの」の区別を考える。 ただし、趣味や嗜好も生活を豊かにするためには必要なものであり、収入の範囲内に収めることの大切さを考えさせる。</p> <p>トラブルを防ぐために、自分だけでなんとかしようとするのではなく、周りの人に助けを求めることも大切であることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● お金がかかるあそびは大人の人にきく。</li> <li>● ゲームを一人であそばない。</li> </ul> 
まとめ	<p>ゲームで遊ぶときには、お金がかかるアイテムや商品を買いたいと思った時は、一度立ち止まって「必要なものか」どうかを考えて、判断に困ったり、お金がかかる時には必ず周りの大人に相談する。</p>	

# おや 親にナイショでアイテム購入!! ワークシート

中学年向け

学年 ( がくねん ) 名前 ( なまえ )

① どうが 動画をみてき気づいたことをまとめよう。

1. 「ゆうりょう有料アイテム」のお金かねはだれがしほら支払うんだろう？

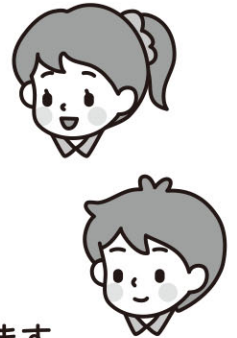
2. 「あともうひとつだけ…」 アイテムをか買うのをや止められなくなってしまったのはなぜだろう？

3. その他、ほか自分でじぶん気づいたこと、きわからないこと、か気になったことを書こう。

② どうしてもほ欲しいものにお金かねがかかることがわ分かった時、とき自分じぶんだったらどうしますか？

③ どうが 動画の主人公へのしゅじんこうアドバイスをかんが考えよう。

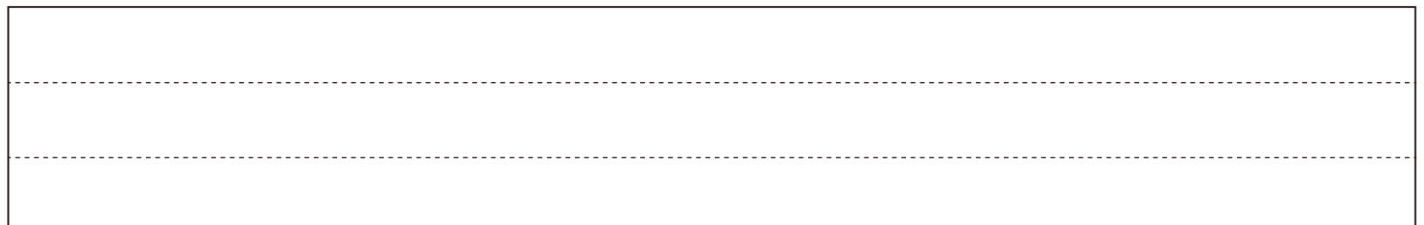
わたし 私たちは



とアドバイスします。

アドバイスの理由りゆうを書きましよう。

★ きょう 今日がくしゅうの学習でまな学んだことをまとめましよう。



おや  
親にナイショでアイテム購入!!  
ワークシート

こうにゆう

高学年向け

がくねん 学年 ( ) なまえ 名前 ( )

1 <sup>どうが</sup>動画のようなトラブルが<sup>お</sup>起きてしまった<sup>げんいん</sup>原因を<sup>かんが</sup>考えよう。

2 「<sup>ひつよう</sup>必要なもの」と「<sup>ほしいもの</sup>ほしいもの」のちがいは<sup>なん</sup>何だろう？

<sup>かんが</sup>考えるヒント

<sup>つぎ</sup>次<sup>ひつよう</sup>のものは  
必要なものかな？  
<sup>ほ</sup>欲しいものかな？

- <sup>じてんしゃ</sup>自転車
- ノート
- かばん
- <sup>おんがく</sup>音楽 CD
- <sup>かし</sup>お菓子

3 <sup>どうが</sup>動画のようなトラブルが<sup>お</sup>起きないようにするために、<sup>じぶん</sup>自分と<sup>じぶん</sup>自分の<sup>まわ</sup>周りの人に、  
<sup>ていあん</sup>できることを提案しよう。

だれに ( <sup>じぶん</sup>自分 ) 

だれに ( ) 

だれに ( ) 

★ <sup>きょう</sup>今日の<sup>がくしゅう</sup>学習で<sup>まな</sup>学んだことをまとめましょう。

---

---

---